



子どもたちの可愛らしいおもてなしに笑顔がこぼれます

9月25日(土) 郷愁あふれる月夜 田原城跡で

田原城跡で恒例の田原城跡月見会が開催されました。これは田原市博物館の開館以来11年続いている行事で、秋の夜のひととき、500年余の歴史を刻む田原城跡で月見のロマンを楽しんでもらおうというもの。訪れた人々は、屋外に設けられた茶席で抹茶や和菓子を味わいながら、中秋の名月間近の月を眺めていました。また、雅楽の実演や句会も催され、月の光に照らされた荘厳な城跡の風景と相まって、情緒ある一夜となりました。



高松小学校を出発する高松交通少年団のパレード隊

9月28日(火) 安全運転が みんなの願い

秋の交通安全県民運動に合わせ、交通安全パレードが開催されました。パレードでは、高松小学校の交通少年団や高松保育園の園児など約70名が、交通安全の横断幕やのぼりを掲げ、マーチングバンドの演奏に合わせて高松小学校から高松市民館までを元気よく行進。到着した市民館前では、国道42号を通過するドライバーに手作りの交通安全メッセージや反射材を手渡し、安全運転を呼びかけました。



神社の大祭で奉納される伝統の獅子神楽(青津神楽)

10月3日(回) 脈々と受け継がれる 伝統の舞

10月上旬、市内各地で秋祭りが開かれました。神戸町の青津地区では、伝統の獅子神楽が行われました。そのルーツを江戸時代までさかのぼるともいわれる青津神楽。現在では、青津地区の青年でつくる『青津二葉連』が継承し、毎年秋祭りに合わせ地区の全世帯約80戸を回り披露されるほか、神社でも奉納されています。お囃子に合わせて踊る軽妙な獅子の姿は一見の価値あり。獅子頭などは、田原まつり会館に展示されています。



展望まつりでゲームを楽しむ皆さん。来年こそ晴れますように

10月10日(回) 天候には勝てません でも残念...

10月は、台風などの影響で中止となる行事が相次ぎ、楽しみにしていた皆さんのため息を誘いました。蔵王山展望まつりは予定どおり開会されたものの、突然降り出した予想外の雨により、途中で中止となってしまいました。9日に予定されていた表浜自然ふれあいフェスティバルも、台風22号の影響で中止となりました。これらの行事には多くの市民の方々が関わり、苦勞して準備されています。皆さん、お疲れさまでした。